

定例教育委員会（4 月度）議事録（要点筆記）

1. 開会及び閉会に関する事項

○開催日時 令和 7 年 4 月 8 日（火）
開会 15 時 15 分 閉会 16 時 16 分

○開催場所 直方市役所 6 階第 3 委員会室

2. 出席者及び欠席委員の氏名

○出席者 教 育 長 山本 栄司
教育委員 篠田 尊徳 中野 昭子
阿部 英子 内藤 誠治

○欠席者 なし

3. 教育長、教育委員および傍聴人を除く外、出席した者の氏名

教 育 部 長	宇山 裕之	こども育成課長	岩尾 栄子
学校教育課長	林 教司	教育総務課長	石橋 剛
学校教育課管理主事	井手上 大輔	学校教育係長	守田 雄樹
社会教育係	田村 悟		

4. 教育長の報告

別添資料参照（教育委員会行事報告、教育委員会行事予定）

5. 議題及び議事の概要

○議案（議案書は別紙）

議案番号	内容	結果
主管課	趣旨	
議案第 1 号	直方市文化財等に関する有識者委員会委員の委嘱について	可決
文化・スポーツ推進課	提案根拠…直方市教育委員会事務委任規則第 2 条第 1 項第 10 号の規定により提案。 議案概要…直方市文化財等に関する有識者委員会委員について、新たな委員の選出を行うもので、新任は 1 名（6 名中）である。 ※詳細は資料を参照	

委員意見質問、特になし。

○協議事項

なし

○報告事項

●補助金要綱の期限延長について【学校教育課】

経緯…学校教育課所管の 6 件の補助金要綱について、有効期限が令和 7 年 3 月 31 日となっていた。

報告概要…有効期限が令和 7 年 3 月 31 日であった学校教育課所管の 6 件の補助金要綱について、補助金効果検証ヒアリングの結果、「維持継続」となったため有効期限を 3 年延長し、令和 10 年 3 月 31 日までとする。

※詳細は資料を参照

委員意見質問、特になし。

●補助金要綱の期限延長について【こども育成課】

経緯…こども育成課所管の 6 件の補助金要綱について、有効期限が令和 7 年 3 月 31 日となっていた。

報告概要…有効期限が令和 7 年 3 月 31 日であったこども育成課所管の 6 件の補助金要綱について、補助金効果検証ヒアリングの結果、「上位法優先」もしくは「維持継続」となったため有効期限を 3 年延長し、令和

10年3月31日まで有効とする。

※詳細は資料を参照

委員意見質問

内藤委員 上位法優先とはどういう意味か。

岩尾課長 国・県が元々実施していて、国3分の1、県3分の1、市3分の1といった形で法律に定めがあるものになる。

●グローバル人材育成事業について【学校教育課】

経緯…直方市の未来を担うグローバル人材を育成するため、昨年度に引き続き、フィンランドへの海外派遣事業を実施する。

報告概要…7年度より学校教育課所管となる。3月19日に事業選定のためのプロポーザル告示の実施、また4月1日から参加者募集のための広報を開始した。昨年からの変更としては、今年度は昨年の中学生8名に加え、今年度、高校生5名の枠を新たに設け、中学生、高校生合わせて13名の派遣となる。

※詳細は資料を参照

委員意見質問

阿部委員 高校生は市内在住で、市外の高校に通う生徒も対象となるのか。

守田係長 高校生は直方市に住民票を有し、かつ市内の高校に在籍していることが条件となる。

中野委員 中学生は市内在住のみで、中学と高校で条件を変えているのはなぜか。

守田係長 新たな市内の高校の魅力化、直方市と高校の連携といったものを見据えて条件を付けている。

中野委員 市外の私立中学校に通われてるご家庭は、海外留学などが自力でできる比較的経済的に余裕のあるご家庭が多いのではないかと。そういう意味では、市内の中学校でしっかり頑張ってるお子さんを対象にされた方が、公平性が保てるのではないかと。

守田係長 昨年1回目を開催し、大変反響の大きかった事業であることから、今後も引き続き行っていくこと前提に、意見をお伺いし、募集要件の検討を行っていきたい。

●令和7年度直方市立小中学校管理職等人事について【学校教育課】

報告概要…新任・転任者、新規採用者数、学級数等の説明

※詳細は資料を参照

委員意見質問

篠田委員 中泉小学校が昨年 5 学級で、特別に対応されて各学年 1 学級を保たれているという報告だったが、今年度 4 学級に減となっているが、複式学級になるのか。

林課長 直方市の予算で加配を行い、6 学級としている。

●直方市ファミリー・サポート・センター事業実施要綱の一部を改正する告示について 【こども育成課】

経緯…直方市地域子育て支援センターの委託に伴い、ファミリー・サポート・センターのおがたの設置場所を変更する。

報告概要…ここっちゃ内の直方市地域子育て支援センターを令和 7 年度から委託したが、ファミリー・サポート・センター事業は委託していないことから、設置場所を直方市地域子育て支援センターから直方市役所に変更する。

※詳細は資料を参照

委員意見質問

中野委員 入会申込書にまかせて会員となっているが、預かる方も申し込みを行うのか。

岩尾課長 お願いする方も、される方も登録が必要となる。講習等も行っているが、公的機関で預かってもらった方が安心といった考えもあり、紹介しても成り立たないことも多い。現状と合わなくなっている部分があるので、別の形にすることも含め、検討を行いたい。

●直方市保育補助者雇上強化事業補助金交付要綱制定について 【こども育成課】

経緯…直方市補助金交付規則（平成 3 年直方市規則第 6 号）の規定に基づき、直方市保育補助者雇上強化事業補助金に関し必要な事項を定めるもの。

報告概要…

保育士の業務負担を軽減することで、保育士の離職防止を図り、保育人材の確保を行うことを目的に、保育所又は認定こども園に勤務する保育士の補助を行う者（以下の条件の者）として雇い上げる事業に補助金を交付する。

・保育士を有してなく保育に関する 40 時間以上実習を修了した者
（又はこれと同等の知識、技能があると市町村が認めたもの）

・現に保育士として就業していない保育士資格を有するもの（1 年間）

※詳細は資料を参照

委員意見質問

中野委員 最近、保育園等での虐待が問題となっているが、離職者の離職理由の共有はされるようなシステムはあるのか。

岩尾課長 離職理由の共有については、把握していないので調べて回答したい。

●史跡 筑豊炭田遺跡群 整備基本設計について【文化・スポーツ推進課】

経緯…直方市教育委員会が直方市文化財等に関する有識者委員会からの答申を受け、教育委員会として「史跡筑豊炭田遺跡群 旧筑豊石炭鉱業組合直方会議所及び救護練習所模擬坑道 史跡解説整備基本設計書」を策定した。

報告概要…答申をもとに策定した基本設計書について、主な点について内容の報告。

※詳細は資料を参照

委員意見質問、特になし

○その他

●5月行事について【学校教育課】

委員意見質問、特になし。

●令和7年度総合教育会議開催通知文書について【教育総務課】

委員意見質問、特になし。

●直方市学力向上検証委員会について、【学校教育課】

昨年度まで行っていた直方市学力向上検証委員会について、今年度から福岡県の学力アップ推進事業の指定がなくなり構成メンバーに関する縛りがなくなった。検証委員会については、今後も引き続き直方市独自で開催するが、構成メンバーについては、教育委員会、事務局である学校教育課と各学校長、各学校の学力向上コーディネーターとし、これまで講評等いただいていた方の出席は求めないこととしたので、教育委員の出席は求めないことを報告する。

委員意見質問、特になし。

●会議録署名委員の指名について

篠田委員を指名

6. 閉会

(署名)

直方市教育委員会教育長

山本 栄司

(署名)

直方市教育委員会教育委員

符田 尊徳
